

昔からあるもの
今では気づかないけれど地域を守り育ててきたもの
そのものは未来への航海の羅針盤となる



シンポジウム

農山村地域の文化的景観の継承を考える

〔日時〕 令和元年 11月17日（日）
13：30～16：30 開場12:30

〔会場〕 丹生川文化ホール
高山市丹生川町町方1 0577-78-2468

◆シンポジウム

第1部 講演 調査から見える北方・法力地区の文化的景観

「文化的景観から飛騨地域を考える」 横浜国立大学准教授 野原 卓
「美の基準-真鶴町が守ってきたもの」 真鶴町役場まちづくり課 高田幹人

第2部 1.パネルディスカッション

『文化的景観の継承 過去から未来へとつなぐもの』

パネラー ・ 横浜国立大学准教授 野原卓
・ 金沢大学准教授 蜂屋 大八
・ 真鶴町役場まちづくり課 高田幹人
・ 丹生川まちづくり協議会 岩萩則久

2.丹生川中学校生徒による学習発表

◆ロビー展示

北方・法力地区の四季(写真とDVD)
高山市こどもまちづくりコンクールグランプリ受賞作品(丹生川中学校1年生)

入場無料

主催：（公社）岐阜県建築士会飛騨支部 後援：高山市・高山市教育委員会・丹生川まちづくり協議会

お問合せ 岐阜県建築士会飛騨支部 支部長 田村嘉伸 高山市上岡本町4-101
TEL:0577-34-7187 Mail:palladio-tam@lake.ocn.ne.jp